

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9517 URL <https://www.erec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 竹股 邦治 TEL 03 (3243) 1167
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	41,489	34.6	5,554	200.5	5,366	224.6	3,058	234.1
2019年3月期第2四半期	30,815	40.4	1,848	△24.7	1,653	△28.7	915	△34.7

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 4,438百万円（41.2%） 2019年3月期第2四半期 3,143百万円（35.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	60.36	59.96
2019年3月期第2四半期	18.10	17.97

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	100,330	30,691	23.2
2019年3月期	75,024	25,824	25.9

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 23,264百万円 2019年3月期 19,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,042	44.4	7,720	64.2	7,189	67.3	3,863	39.7	76.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	50,871,000株	2019年3月期	50,811,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	173,602株	2019年3月期	207,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	50,673,491株	2019年3月期2Q	50,583,220株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（補足説明資料について）

同日に当社ホームページ（<https://www.erec.co.jp/ir/>）に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

我が国のエネルギー業界は、大きな転換期を迎えております。低炭素化社会への移行、再生可能エネルギー等の分散型電源の普及拡大、規制緩和の進展など、複数の構造変化に直面しております。特に、低炭素化社会の早期の実現に向けては、再生可能エネルギーの積極的な取組みが強く求められております。

このような状況のもと、当社グループでは、2019年5月公表の中期経営計画において「再生可能エネルギーのリーディングカンパニーとして、日本の脱炭素社会の実現に貢献する」を事業方針として掲げ、燃料事業から発電事業、電力小売事業までの一貫した電力事業に取組み、各事業分野において収益確保のための施策に注力してまいりました。

電力小売事業については、当社グループの販売電力量は概ね順調に増加いたしました。電力業界全体は昨夏の猛暑の反動等により電力需要は減少しましたが、低圧分野では、新たなパートナーとの提携及び各種メニューの見直し等により販売電力量は362百万kWh(前年対比+19.6%)と増加いたしました。但し、競争環境の広がりにより、契約件数の伸びは鈍化してきております。高圧分野では、競争の進展により他社への切り替え等依然として厳しい環境下にあるものの、販売電力量は940百万kWh(前年対比+6.6%)と増加いたしました。当社グループの販売子会社エバーグリーン・マーケティング(株)は、本年7月よりサービスを開始しており、CO2フリープランについても、戸田建設株式会社等大手企業と成約してきております。今後も、CO2フリープランをより一層拡大してまいります。

発電事業につきましては、土佐発電所及び佐伯発電所ともに概ね安定して稼働しております。大船渡発電所・豊前発電所ともに2020年1月の商業運転開始に向けて、本年11月より試運転を開始いたします。また、沖縄うるまバイオマス発電所は、2021年商業運転開始に向け、本年5月より建設工事を開始いたしました。

燃料事業については、安定かつ低廉な燃料調達を目的として、従来の商社からの調達に加えて、自社調達を進めており、現地サプライチェーンからの調度を拡充いたしております。Non-FIT大型バイオマス発電所向け燃料調達に関しても、ロシアやベトナム等において新たな調達ソースを開発してまいります。

なお、販売費及び一般管理費についても、継続的に業務改善を進め増加傾向にあるコストの抑制してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は41,489百万円(前年同期比で10,674百万円増加)、売上原価は32,976百万円(前年同期比で6,573百万円増)、売上総利益は8,512百万円(前年同期比で4,100百万円増)販売費及び一般管理費は2,958百万円(前年同期比で394百万円増加)営業利益は5,554百万円(前年同期比200.5%増)、経常利益は5,366百万円(同224.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,058百万円(同234.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は37,547百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,346百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は62,783百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,960百万円増加いたしました。これは主に豊前ニューエナジー合同会社及び沖縄うるまニューエナジー株式会社の発電設備建設に伴う建設仮勘定の増加によるものであります。

この結果、総資産は、100,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ25,305百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は30,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,949百万円増加いたしました。これは主に豊前ニューエナジー合同会社の発電設備建設費用の未払分によるものであります。固定負債は39,401百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,488百万円増加いたしました。これは主に豊前ニューエナジー合同会社の発電所建設資金に係る長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、69,638百万円となり、前連結会計年度末に比べ20,438百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は30,691百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,867百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金及び非支配株主持分の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、2019年5月13日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,281	21,595
売掛金	8,051	11,384
原材料及び貯蔵品	351	1,118
未収入金	3,230	3,069
その他	284	379
流動資産合計	22,200	37,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,286	3,194
機械装置及び運搬具(純額)	14,246	13,622
土地	747	747
建設仮勘定	25,442	35,572
その他(純額)	84	101
有形固定資産合計	43,806	53,238
無形固定資産		
その他	1,857	1,908
無形固定資産合計	1,857	1,908
投資その他の資産		
投資有価証券	2,123	2,234
関係会社株式	1,301	1,260
繰延税金資産	429	370
敷金及び保証金	536	595
その他	2,868	3,327
貸倒引当金	△99	△152
投資その他の資産合計	7,158	7,636
固定資産合計	52,823	62,783
繰延資産		
株式交付費	1	0
繰延資産合計	1	0
資産合計	75,024	100,330

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,717	5,924
短期借入金	5,900	5,900
1年内返済予定の長期借入金	1,856	4,813
未払金	2,696	11,306
未払法人税等	871	1,813
賞与引当金	86	104
その他	158	374
流動負債合計	17,287	30,236
固定負債		
長期借入金	27,303	35,280
退職給付に係る負債	47	63
資産除去債務	2,785	2,802
繰延税金負債	28	41
役員報酬BIP信託引当金	93	83
デリバティブ債務	1,317	827
その他	338	302
固定負債合計	31,913	39,401
負債合計	49,200	69,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,168	5,175
資本剰余金	4,639	5,259
利益剰余金	10,709	13,158
自己株式	△185	△155
株主資本合計	20,332	23,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	△19
繰延ヘッジ損益	△992	△156
為替換算調整勘定	14	2
その他の包括利益累計額合計	△898	△172
非支配株主持分	6,390	7,427
純資産合計	25,824	30,691
負債純資産合計	75,024	100,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	30,815	41,489
売上原価	26,403	32,976
売上総利益	4,411	8,512
販売費及び一般管理費	2,563	2,958
営業利益	1,848	5,554
営業外収益		
受取利息	12	14
受取配当金	8	8
投資有価証券売却益	—	19
その他	6	6
営業外収益合計	28	49
営業外費用		
支払利息	109	136
持分法による投資損失	26	48
支払手数料	61	46
その他	25	6
営業外費用合計	223	237
経常利益	1,653	5,366
税金等調整前四半期純利益	1,653	5,366
法人税、住民税及び事業税	553	1,646
法人税等調整額	△12	△20
法人税等合計	541	1,626
四半期純利益	1,112	3,740
非支配株主に帰属する四半期純利益	196	681
親会社株主に帰属する四半期純利益	915	3,058

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,112	3,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△98
繰延ヘッジ損益	1,990	808
為替換算調整勘定	35	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	2,031	698
四半期包括利益	3,143	4,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,908	3,784
非支配株主に係る四半期包括利益	234	654

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,653	5,366
減価償却費	832	893
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	18
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	16
受取利息及び受取配当金	△11	△22
支払利息	109	136
売上債権の増減額(△は増加)	△5,278	△3,334
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177	△883
仕入債務の増減額(△は減少)	964	208
未収消費税等の増減額(△は増加)	465	50
未払消費税等の増減額(△は減少)	△343	244
未収入金の増減額(△は増加)	585	161
未払金の増減額(△は減少)	514	△225
その他	△164	△15
小計	△837	2,613
利息及び配当金の受取額	12	24
利息の支払額	△104	△137
法人税等の支払額	△997	△739
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,926	1,762
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,438	△1,252
無形固定資産の取得による支出	△205	△186
投資有価証券の取得による支出	—	△249
敷金及び保証金の差入による支出	△170	△60
その他	35	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,778	△1,730
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5	△12
短期借入れによる収入	1,400	—
長期借入れによる収入	9,739	11,928
長期借入金返済による支出	△992	△994
配当金の支払額	△609	△609
株式の発行による収入	2	13
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	112	—
自己株式の売却による収入	26	18
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	1,249	994
その他	△61	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,860	11,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,843	11,313
現金及び現金同等物の期首残高	12,461	10,281
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,618	21,595

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。